本紙は女性による平和と平等を推進します

回覧

発行所
㈱全国婦人新聞社
〒160 本社　東京都新宿区西新宿3―7―28　宝幸西新宿ビル
電話03（343）1846代表
振替口座　東京　172320
〒543 支局　大阪市天王寺区勝山2―202
電話06（771）7415

# 全国婦人新聞

ご購読料
1年　3,000円
（郵送料とも）
現金・切手・振替で前納
（月3回発行）
10日・20日・30日

毎日の暮らしに
サンワをじょうずにご利用ください。
●本店／大阪市東区伏見町4丁目
●東京本部／千代田区大手町1丁目
●店舗網／国内240余　海外22
みなさまのお役に立つ
三和銀行

## 解雇の編集長に熱い支援

# "新しい家庭科―We"明春創刊

## ここにもう一つの教科書問題

## 金や組織なくとも長かった"圧力"への抵抗

"新しい家庭科――WE"という小さな雑誌が生まれる――

家庭科の男女共修に積極的に取り組んできた月刊雑誌「家庭科教育」の編集長・半田たつ子さんが"編集方針の変更"を理由に突然に解雇を受けたのがことしの六月。半田さんの行き方に共鳴し、この解雇を、文部省の圧力による"もう一つの教科書事件"ととらえた愛読者、執筆者たちは、「半田さんに、これまで通りの編集方針で、自由に、新しい雑誌をつくってほしい」と支援のグループをつくった。この熱意に動かされて半田さんは、再び雑誌づくりにとり組むことを決意した。こうして十月二十九日、有限会社ウイ書房が誕生した。半田さんと、半田さんと一緒に「家庭科教育」を編集していてこのほど同社を辞めた馬場洋子さんと、たった二人の会社だ。だが、来年三月に創刊号が発行される八十ページほどのうすい雑誌に寄せられる、期待と応援の声は熱い。

百三十人もの人で会場が一ぱいになった"We"を支援する会

十一月十四日、婦選会館で行われた「新しい家庭科"WE"を支援する会」は、百三十人の人が集い、会議室からはみ出す人も出るような盛会だった。青森、山形、福井、名古屋、岐阜といった遠方からわざわざこの会にかけつけた人もあり、今まで「家庭科教育」を見たこともなかったが、新聞を見て、矢も楯もたまらず……という人もいた。解雇事件とちょうど同じ時期に、ずっと男女共修の家庭科を実践してきた京都府の高校で、家庭科教師で作っている家庭科のテキスト「家庭一般資料」に偏向攻撃がかかり、使用中止が決ってしまったことが報告され、半田さんの問題が決して一企業内の問題ではないことが訴えられた。

半田さんは解雇事件について、言論の自由への圧力に対し、教育界の中にも追随する動きがある。

当初のやりきれなさ、憤りから、いま、教科書攻撃など一連のうねりの中の問題としてとらえ直し、恐しさを感じるという「"青踏"創刊号で与謝野晶子は、一人称にてのみもの書かばや……」といったが、一人称でものを書く人が集って"WE"となった。"私たちの支援する、"私たちの願いつものをつくる"WE"でありたい"と"WE"の心を語った。

「家庭科教育」はわが国唯一の家庭科専門雑誌。昭和二年、現社長宮原健雄氏の父君によって創刊された。家庭科教師を主対象に、常に国の文教政策に沿って編集されてきた。ここ、七、八年、人間らしい暮らしを追求する視点から専門的な教材研究だけでなく、家庭科教育が抱えるさまざまな問題を特集、教師以外の読者もかなり多くなっていた。半田さん自身が筆をとっていたコラム「それから」のファンも多い。発行部数約一万。

解雇の直接のきっかけは、同誌四月号が取次店から、約五百部返却されたこと。同誌は、予約、書店の買い切り制になっており、こうしたことは前代未聞であった。同号には国際婦人年中間年日本大会の決議をたずさえて、同大会実行委のメンバー（半田さんも入っている）が、文部省の諸沢事務次官を訪ね、家庭科共修を申し入れたこと、次官がはっきりと「男女共修にするつもりはない」といった事実を書いている。これが何ものかの逆鱗にふれ、何らかの力が働き、五百部返却になったらしい。

六月二日、社長は半田さんをよびつけ解雇を宣言、あとは息子を編集長にするといった。

半田さんはもと家庭科の教師。結婚し子を産む中で、専業主婦が家事をすることを前提としている家庭科の内容に疑問をもつ。昭和三十五年、福井県の家庭科指導主事になる。当時は教育課程改訂期で、中学では校術、家庭の男女二系列を定着させ、高校では家庭科女子必修へと進もうとしていた。当時の半田さんはこれにあまり疑問を持たなかった。この時の悔恨が、のちに、半田さんを家庭科の男女共修運動にうちこませる。

しかし、現場から離れて考えるうち、半田さんは、家庭科のもつ問題点が"見えて"くる。家事は女がするもの――は働きながら家庭科を教える自分の生き方を否定するものだった。再び現場に出て、実践を試みたが、一人の教師のやれることには限界があった。昭和四十三年、半田さんは「家庭科教育」の編集者になった。

同誌の編集者としての十三年間、半田さんは社長とつねに対立していた。編集を始めたその年に、掲載した村田泰彦氏（神奈川大教授）の「家庭科における教育思想」がまず問題となった。文部省に、社長と半田さんがよびつけられて教科調査官S女史に手ひどく叱られたのである。なぜ文部省が、一民間誌にそんなことをいえるのか――。しかし新米の編集者としてはひき退らざるをえず、社長は、文部省批判を載せる時は、必ず肯定の文も書くよう…」と厳命した。

が、半田さんは徐々にその線を"ずらして行き"男女共修の家庭科"より人間らしく生きようと願う人びとに、具体的な生活の力をつける教科"という線をはっきりうち出すようにして行った。読者、執筆者とのつながりが出来ていった。有名、無名を問わず新しい書き手を発掘して行った。〈特に矛盾に悩む、良心的な家庭科の教師に"勇気と希望を与える源泉"であった〉（半田さんの新しい雑誌を支援する会のアッピールから）。半田さん自身も、編集の仕事によって前進して行った。"――見えてきたものを明確にし、わかりかけてきたのと、私の考えとのかすかなずれを追求した。編集することによって学び、書くことによって生き方が導かれるという日々だった……"（教育の森10月号半田たつ子「私はなぜ編集長を辞めさせられたか」から。）

昭和四十八年に入ると高校教育課程で家庭科女子のみ必修が強化された年。故市川房枝さんはこの問題に非常に関心をもち、四十九年には「家庭科の男女共修をすすめる会」が発足、半田さんも発起人、世話人となる。この年の「家庭科教育」一月号に、市川房枝さんの「家庭科と婦人解放」という論文がのり、二月号には「家庭科教育の開眼を！」という共修をすすめる運動の報告をのせた。これが生れたS女史は怒った。当時文部省を退官していたが、隠然たる勢力の持ち主である。社長は半田さんに「共修運動をのいいが、共修をすすめるような文を書くな」といった。この時半田さんは職を賭してがんばり、社長はしぶしぶ黙認するかたちとなった。「家庭科教育」の半田さんと馬場さんは実質的に――共修をすすめる会」の事務局役だった。これも社長には不愉快なことだった。そして、ついにことしの六月、火をふいたわけだ。

半田さん（右）馬場さん（中）左は経過説明する支援する会の中嶋里見さん

## 束縛受けぬ仕事を

### 見知らぬ人も手伝いに

さて、会社は半田さんをクビにしたけれど半田さんの編集する「家庭科教育」を愛する人びとはだまってはいなかった。これから半田さんにどうしてもらいたいか、話しあったすえ、半田さんに、自由に新しい雑誌をつくってもらいたい、それをみんなで支援する、と決めた。

このころ――。半田さんにとっても、もっとも苦しい時だった。資本もなく新しい雑誌を出すことなど、常識で考えれば"無茶"である。あなた向きの雑誌を出してあげるから――と好意を向けてくれた出版社もあった。だが、半田さんは、自分の想像をこえて多くの人びとが寄せてくださった厚意に、「たとえ無駄でも、受けて立たなければ、人間ではないと思った」そして、「誰にも束縛されず、仕事をしたいと思った」と語っている。こうして新しい雑誌の誕生が決った。

十月二十四日、"WE"講読のよびかけなど発送の仕事を行った。六千通も出すと聞いて手伝いに来た人三十人――。神奈川や埼玉からかけつけた人もいた。支援者だけでなく一面識もない主婦も、新聞で見たと来てくれた。世の中にはこんな方もいるのか…」と半田さんは感ないり、"解雇"のおかげでこんなすばらしい人々にめぐりあえた"幸せ"を思った。資本もなく、組織もなく――。そしてますます読者が出来、また生まれもしない雑誌に、心から信頼をよせる…。出版の歴史は長いけれど、こんな風にして誕生した雑誌が、いまだかつてあったろうか……。

「新しい家庭科―WE」は当分は市販されない。直接予約購読。予約購読料年間百千円（送料含む）年十回発行。四千部売れたら何とかやれるだろうと半田さんはいっている。すでに金を払いこんだ人、申込みをした人は七百人を越し、中には五年分、十年分という申込みをし、半田さんを感激させているが、また、支援する人びとは、口コミで四千人の講読者を集めることの大変さも身にしみて知っている。家庭科教師、家庭科教師を志す人はもちろん、人間らしい生活、差別のない社会を育くみ創る教育に関心のあるいは、一人でも多く読んでほしいとよびかけている。

"WE"の申込み、問合わせは東京都三鷹市中原四―四―二二ウイ書房。0422・46・3608。

振替　東京6―59867）

## 婦人手帳

★★★　アメリカでは大食い病が増えていて、ニューヨーク・タイムズ紙に紹介された例によると、クッキー二箱にパン一塊、牛乳約三・八リットル、それにアイスクリームを約一・九リットル食べて、一かごのフライドチキンで仕上げた女性がいたそうだ。摂取するカロリーは平均で四千八百キロカロリーというから鬼だってハダシで逃げようというもの。教育程度の高い独り暮らしの女性に圧倒的に多いのだそうだ。アメリカが風邪ひけば日本もクシャミとはいうがいくら何でも大食い病までは、と思っていたら、なんのなんの、日本でも既に伝染、患者は日々ふえつつあるのだという。

★★★　日本の場合もちゃんとした家庭で育った、仕事もしっかりした若い女性に多い点ではアメリカと同じ。大食い病といってもそんな大量の食物を全部消化できるわけはない。吐いては食べ吐いては食べ、それが習慣になるのだ。歯ブラシを差し込んで吐いているうちに間違ってブラシを飲み込んで放置していたら胃袋に穴があいて手術したケースもあったそうな。なぜそんなに食べるのか、一種のストレス解消の手段で、それが高じて病的にということのようだが、痩身法に成功した直後にそのワナにはまる人が多いというから、たまったムリに抑えつけられた欲望が爆発したとみるのが妥当なようだ。

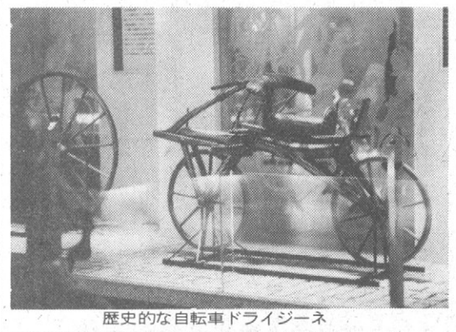
★★★　「食いくらべ」は昔からあったが"大食い病"というのは初耳だった。やはり現代病といっていいのだろうか、そもそもその裏に"痩身願望"があるとすれば、痩せることはよいことだと、思いこませた情報洪水が元凶か。

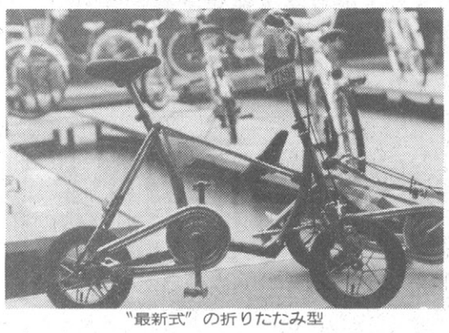
"皆と同じ、いやもっとカッコよく"に、かえってエリート女性は弱いのかも知れない。痩身願望、それは誰にでもある。私ごとで恐れ入るが、かって私自身、肥大して七九余キロになった。心配してテニスをすすめてくれた友人がいて、多少飲食も注意しつつ欠かさずコートに通った。八年経ってやっと六五キロになった時は"長かったなあ"と思ったが体調はきわめて良好で、テニスの方もまあ上達した。こういうことは焦らずにやる方がいいようである。"大食い病"が現代病ならばそれに伝染せぬよう早目にキチンとした考え方を打立てて置く方がいいと思う。

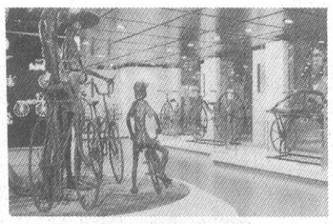
## 自転車文化センター

## 歴史、実物なんでも

### マナー指導、情報提供も


歴史的な自転車ドライジーネ


"最新式"の折りたたみ型


古今東西の自転車の資料が

歩道を埋めつくす自転車、あふれるばかりの放置自転車、自転車交通事故……。

庶民のかけがいのない足である自転車は、今や、公害の仲間入りをしかねないほどに、無秩序にはびこりはじめている。

東京・赤坂のアメリカ大使館の近くに「自転車文化センター」（篠崎政治所長）がある。レンガ色の地上十一階建の日本自転車会館三号館の一階から三階までを占める同センターは、日常生活にすっかり溶けこんだ自転車を、もう一度見直そうと、今年の五月にオープン。自転車のことなら何でもわかる――を売りものに一般の人々に開放している。

自転車の歴史は意外と古く、今から約一七〇年前。日本に入ったのが幕末の頃というから、もう一五〇年もたっている。

ところが、何でも古いものは余り大事にしない傾向のある日本のこと。昔の自転車が消え失せるのは時間の問題だった。そこで、日本全国でバイコロジー運動を推進している（財）自転車普及協会が一念発起。やがては、現在、使用されている自転車も姿を消してしまうのでは、と、収集、整理、保存に乗り出した。

「現在、利用されている自転車は日本全国で約五〇〇万台。二人に一人は持っているほど。ところが、利用者側のマナーがどうもよくない」（同センター副所長・関根正治さん）と、マナーや知識の啓蒙、また最近ではレジャー指向――サイクリングのために自転車利用をする人たちが多いので、そのための情報提供の場にもなるのが、ここの特長だ。

表通りに面していないために、利用者数は一日、平均五十人と少いが、その殆どが大人。静かなこと、情報が豊富なこともあって、工学関係の大学生などが、論文作成に利用したりするという。

一階は、広々とした展示・催事場。一～二カ月に一ぺんの割合で企画展示が行われる。自転車に関する講演会や映画会、サイクルイラスト展、また、同センターにしか所蔵されていない七〇年～一〇〇年前の歴史的自転車のオリジナルポスター展が行われる。

二階は展示室、いわゆる自転車博物館とでも言えようか。入って左側の壁には、人類が車輪を工夫した石器時代から現在の自転車にまでの歴史的背景をパノラマで表現した「自転車の文化史」が描かれている。

右手には、自転車の歴史に重要な役割を果たした海外の自転車が展示されていて、年代を追って最近のものまで、三五点の自転車がこのフロアーを埋めている。

中でも、自転車の始祖といわれる"ドライジーネ"（一八一七）。人間の足が初めて地面からはなれた―それまでは足げりだったので―自転車で、ペダルを前後に踏んでクランクで後輪をまわす後輪駆動装置のついた"マクミラン"（一八三九）などは、人間のけなげなまでの自転車に対する愛情・工夫が伝わってくる。

「古い自転車は、ドイツやフランスへ出かけてコレクターに会って買ってきたものです。ヨーロッパでは、昔のものはいくらでも手に入るのですが、日本ではムリですね。見つかりません」（関根さん）

というわけで、純日本製のものは、明治十年代に、フランスのミショー"をまねて造られたもの一台きり。これも、東京・本郷の土屋製作所からの借りもの。

このほか、自転車の部品、アクセサリー、切手、ミニチュアなど自転車にまつわるものは何でも。

三階は、情報室・研修室。自転車の正しい利用方法や知識啓蒙のために、コンピューターを導入。VTR十基をつかって、イエスノークイズや、サイクリングのモデルコースの紹介、自転車に関する図書約六〇〇冊も自由に閲覧できる。研修室は、グループでのサイクリングの打ち合わせなどに利用できるシステムになっている。

「自転車にだって道交法が適用されます。でも、これだけ利用者が多くなると、それが周知徹底しない。むずかしい講習会をいくらやっても頭に入りません、どうせやるなら面白い方がいいですよね」（関根さん）

楽しみながら、身近な自転車についての知識を身つけてもらおう、その意欲が、同センターの設備にかけた四億二〇〇〇万円という金額にもうかがえる。

小さな子ども自転車に乗る時代だ。これは事故を増やさないためにも、利用者側の自己防衛は必要。親子そろって、出かけてみてはいかが？

**自転車文化センター**　東京都港区赤坂一―九―三日本自転車会館三号館（電〇三―五八四―四五三〇。

▽開館時間…午前十時～午後四時。

▽入場料…無料。

▽休館日…毎週月曜日、但し月曜日が祝日、または国の定める振替休日は除く。

▽あし…地下鉄銀座線虎の門駅下車五分、同丸の内線、千代田線国会議事堂前駅下車五分。

## 購読料値上げのお願い

### 一月から年間三、八〇〇円に

諸物価の高騰は新聞製作の上に予想以上の重荷となり、いまや一部当の製作費は、ゆうに定価を上回ってしまいました。さらに郵便料金の度重なる値上げはこれに拍車をかけ、経営はもはや極限状態となりました。誠に申訳ありませんが、正月号から定価を改訂し、従来の年間三〇〇〇円を三、八〇〇円（郵送料とも）にいたしたいと思います。何卒私どもの窮状と、健全なる新聞の発刊に対する熱意をお察し下さいまして、読者のみなさまの御協力を賜わりますよう、切にお願い致します。

全国婦人新聞社

お買物は
ばらの包みの
タカシマヤ…
高島屋
東京・大阪・京都・堺・和歌山・横浜・王川・立川・大宮
柏・岡山・米子・泉北・今治・岐阜・高崎・津田沼

無理のない運転で燃費節約を
燃費は技術
三菱自動車
実感、広さと低燃費。
新型ミニカ エコノとアミL（エル）好評発売中
広い室内で低燃費、さらに全タイプにオートマチックもある
マルチカー
走っても走っても、エコノミー。目をみはる低燃費。
セイブ精神で鍛え磨きあげたミニカ エコノ。目をみはる優れた低燃費を実現。60km/h時燃料消費率でなんと29.2km/ℓ（4速マニュアルシフト車 運輸省届出値）。毎日乗っても、経済的。しかもサイレントシャフトを採用した水冷OHC4サイクルの高性能エンジンですから、静かで力強い走りが魅力です。
29.2km/ℓ
60km/h時燃料消費率（4速マニュアルシフト車 運輸省届出値）
●運転の楽なオートマチック車が全タイプの中から選べます。女性の方に、特に好評です。
●広いカーゴ・ルームは多目的に使え便利です。
●熱線プリントリヤガラス、部分ニットシート、自立式シートベルトバックル（L）、AMラジオ、トリップメータ（E、L）など充実の装備です。
全国標準現金価格 49.8万円
●車両本体価格（スペアタイヤ、標準工具付）●保険料、税金、登録等に伴う費用は含みません。寒冷地仕様代は別途申し受けます。（M・A107V・Sタイプ・4速マニュアルシフト車）
ミニカ エコノ
S、E、Lにそれぞれ4速マニュアルシフトとオートマチックがあります。
ミニカ エコノ（L）
大人4人ゆったり乗れて、さらにイージードライブを楽しめる
本格セダン
毎日乗っても、うれしい経済性。お得です。
21.0km/ℓ（10モード燃料消費率（4速マニュアルシフト車 運輸省審査値））
32.2km/ℓ（60km/h時燃料消費率（4速マニュアルシフト車 運輸省届出値））
経済性で時代に見事に応えたミニカアミL。ご覧のように優れた低燃費を誇ります。走るたびにガソリンを入れるたびに、うれしい経済性です。
オートマチック車、全タイプに登場。
Dレンジに入れるだけで、イージードライブを楽しめます。TL、GL、XLの全タイプの中から選べます。
●大きく明るい室内はリビング感覚。大人4人ゆったり座れます。
●120ℓの大きなトランクとスプリットリヤシート（XL）でカーゴ・ルームは自在。（ISO方式当社データ）
ミニカ アミL（XL）
ミニカ アミL
TL、GL、XLにそれぞれ4速マニュアルシフトとオートマチックがあります。

# 80年代の社会党婦人政策に望むもの
## ―女性解放を展望して

## 手厳しい批判続出
### 〝決定の場〟に婦人の声を

第一部

国連婦人の十年も、後半期をむかえ、代の社会党婦人政策に関するの一「女性
三日を高い男女差別撤廃条約の批准／解放を展望して」をテーマに、シン
ポジウムを開催。
日本社会党中央本部では、婦人局長の
望月紫さん、
党女性の労働権確保と母性保護をうたう労
働基準法の一部改正案提出、「家族内賃金」
や、国民婦人の年金問題に対しても、出産
も育児も家族内の問題として、出産入院費
用外の取り組みを進めている。社会
主義政策として、女性解放の展望を、
八月年にたちて、三十三回八年
度の議論、年度、時三分から開始され
た。
第一部では、婦人局長の望月紫さん、
労働省婦人少年局長の赤松良子氏、
国際婦人年日本委員会事務局長の
高橋展子さん、
参議院議員の
丸岡秀子氏、
参議院議員の
菅野儀作氏、
参議院議員の
上田耕一郎氏、
日本共産党
書記局員の
吉田
パネラーとして
出席。
国際婦人年
日本委員会
事務局長の
高橋展子さん
が、「女性解放
の展望」と題
して、国連婦
人の十年の
成果と、
日本の
女性の
現状を
報告。
「国連婦人の十年は、
男女の
平等、
開発
平和
をテーマ
として
、
世界
の女性
の地位
の向上
のため
の国
際的
な行
動を
呼び
かけ
ました
。
この
十年
の成
果と
して
、
国連
婦人
の十
年の
ス
ローガ
ンは
、
「
平
等
、
開
発
、
平
和
」
で
あ
り
、
女
性
の
地
位
の
向
上
に
関
する
世
界
行
動
計
画
が
採
択
され
ました
。
この
計画
は、
国連
婦人
の十
年の
目的
を達
成す
るた
めの
、
国
内
、
地
域
、
国
際
レベ
ルの
行動
を
呼び
かけ
ています

## 世界のなかの日本

# 赤字でも借金は返済

## 開発輸入の灯消してはならぬ

最近、ある総合雑誌に「総合商社が取り組んだ開発輸入の灯が消えようとしている」という趣旨のルポルタージュ記事が掲載されたのを読まれた方も少くはないでしょう。

インドネシアで、総合商社三社がそれぞれ現地のパートナーと組んで推進していた農業開発事業が、現地農民の反発とひでりやイナゴ、ねずみ、インコなどの大群に襲われるという天災で〝壮大なる失敗〟に終わろうとしている。という書き方で、「関係商社は、その事業の赤字の尻ぬぐいを国家の金に求めようとしているが、日本の納税者に迷惑のかからないように」と注文をつけた記事でした。

総合商社が各国で進めている開発輸入プロジェクトのいくつかが大きな試練に見舞われ、なかには撤退に至った例もあることは事実ですが、その赤字の尻ぬぐいを国家資金に求めたようなことはありません。

総合商社は、その事業が赤字でも借り入れた金の返済を免除してもらったことはありません。「順調に儲かっていたら、商社はその利潤を国に納入してくれたであろうか。そういうことは絶対にあるまい」とも書かれているのですが、借り入れ金には利息がつき、利益には税金がかかるのは当然です。「そういうことは絶対にあるまい。というようなことは絶対に見解の相違です」といわねばなりません。

それにつけても現地の人々が何百年も開墾しなかったような荒野を拓いて農業をおこすのは本当に大変な苦労です。

ひでり、洪水、空をおおうイナゴや鳥の群れの襲来、地には野ねずみの大群。現地住民は、近代的な貨幣経済の仕組みや土地・労働に関する契約の効力などについての理解がない。といった条件の中での農園づくりです。開墾が進むにつれて投入資金がふくれ上がり、収穫が始まるまでに利息が元本と同じ位にかさむという資金事情もあります。そんな大きな危険を持っている事業は、本来ならば政府間の経済協力事業として、現地の政府とわが国の政府の共同事業とするのが、適当なのでしょうが、逆に「政府はそんな冒険的なことはできない」ということで総合商社があえて冒険に挑戦しているのです。

本当は、政府間では踏みきれないような経済協力事業を総合商社が肩代わりし、その赤字も負担しているのを非難されたのでは、本当に割りの合わぬ話だといわねばなりません。

「納税者に迷惑のかからないように」との注文ですが、このルポ・ライターの住所が成田市だというのも皮肉なめぐり合わせというべきでしょうか。成田空港建設計画では過激な反対運動のために、すいぶん国費がむだに使われて、納税者は大迷惑をこうむっているのですもの。

それはそれとして、総合商社としては発展途上国の経済力向上に寄与し、現地の食糧自給度向上を助けつつ、わが国への食糧供給先の多角化に貢献する「開発輸入の灯」を消してしまってはならないと考えています。次々に新しいプロジェクトを計画し困難に立ち向かっていこうとしています。

（日本貿易会商社委員会調べ）

## 試写室

# とかく女は恐ろしい

## 官能・犯罪―スゴイのだ

### 郵便配達は二度ベルをならす

「ラスト・タンゴ・イン・パリ」以来の官能的傑作映画と、アメリカで評価されたこの「郵便配達は二度ベルを鳴らす」は、アメリカ（ジョン・ガーフィールド、ラナ・ターナー）、フランス（ミシェル・シモン）、イタリア（マッシモ・ジロッティ、クララ・カラマイ）作品に続く四回目の映画化。しかし、前三本は原作のもつすごみに欠けているといわれる。その点、「もっとも原作に忠実で、しかもそのエッセンスを伝える作品」として、ボブ・ラフェルソン（監督）の名がクローズアップされている。

ラフェルソンと主演のジャック・ニコルソン（フランク役）とは切っても切れない仲で、「ファイブ・イージー・ピーセス」は、二人で組んだ傑作であろう。ニコルソンは「カッコーの巣の上で」で、75年度のアカデミー主演賞を獲得している。相手のコーラ役に扮するジェシカ・ランゲは「キングコング」で、コングにさらわれる美女役でデビュー。そのデビューが余りにも強烈だったためワンパターンの美女役が多かったが、今回は純粋で悪魔的な面を持つ官能的な女をみごと演じている。

物語は一九三〇年代のアメリカ。ロサンゼルスから南へ下るハイウエイ沿いに、ガソリン・スタンドを兼ねる安食堂がある。経営者はギリシャ人だが、女房は女優をめざし挫折したところを彼に救われたという官能的なコーラ。そこにある日、流れ者の男（フランク）がやって来た。まもなく二人は情欲に身をまかせ、亭主に限りない殺意を抱き始める――

調理場のキッチンテーブルの上で、コーラはフランクを挑発する

流れもののフランクはG・S兼安食堂の〝ツイン・オークス〟の女房コーラの魅力に足を止めた

亭主の留守中フランクはコーラに襲いかかる

### ＜A&Kいいたい放談＞

A…とにかくスゴイ！

K…どこがっていうと、まずは、あの弁護士のオロイさ。亭主を殺すために、知恵を絞ったあの二人の上をいくあの言動は、原作者の世相に対する痛烈な皮肉だと思う。

A…そうそう日本にも現実として、新聞紙上をにぎわしているが、亭主が個人保険と車による他人への傷害に対する二種類の保険に入ってた。二人が亭主を殺した事を知っていながら、二つの保険会社と取り引きして、自分のポッポに入れてしまった。それより男と女がホレあうとおそろしい。

K…ムショ帰りの男が女をほしがるのはよくあるけど、女がすごかった。最初、抵抗していても、いったん火がつくと、キッチンテーブルの上のつくりかけのパンなんかバンバンはねのけて……。でも、テーブルの上の包丁を手にした時は、スプリといくのかと思ったけど、あれも捨ててしまった。

A…怖いくらい凄いのは亭主を車の事故にみせかけて殺した現場でむさぼるように求めあうシーン。不況時代の殺那的になる人間の心理を表現しているんだろうけどね。

K…そういえば、画づくりの上での気の配り方がよかったじゃあないの。ふつう、セックスシーンだと仰々しくポカシが入っていて、観てる方もシラけるけれど、今回のは、その場面でグッと明るさをおとして映してる。物語の内容と時代を、暗いあの場面がさらに浮き立たせているような感じがしなかった？

A…うん、映画としてはエロティックなものだが、エロを表現しているのではなく、表現しているのはあくまでも人間だっていうことかな。

K…でも、ラストを観ると――これは言えないけども――さんざん欲望をむさぼった二人に対する制裁がちゃんと加えられている。かわいそうだという面も感じるけれど、考えれば自業自得。作者の人間に対する厳しさみたいのを感じた。

A…そうだね。日本人の判官びいきというのでもあるまいが、何かしら二人を応援してやりたい気分にさせられたのは、私だけかと思ったけど。最後、ああ―やっちゃったかという感じ。

K…エロスの部分はさておき、原作も合わせて読んでみたいと思わせる映画だったわね。

A…ウス。

（日本ヘラルド配給　11／28からロードショー）

## 美容

### バリア効果を活発に

美しい素肌を「みずみずしい」と表現するように、健康な素肌とは、内部から分泌される水分と脂分によって、適度なうるおいが保たれている状態をいいます。一般に、好ましい皮膚表面の水分は二十%前後が最適なのです。しかしこの水分量も齢をとるにしたがい、減少していきます。三十歳を過ぎた女性のほとんどが「肌の乾き」を自覚しているのもこのためです。

水分が減少する原因のひとつに、バリアゾーンの衰えがあります。バリアゾーンとは角質層の中で、体内の水分の蒸散を適度にコントロールしているところです。水分が奪われやすいこれからの季節の肌には、バリアゾーンの働きを低下させないためにも手入れを続けることが大切です。そのためには、外から水分と脂分を補給し、内からは新陳代謝を促すことが大切です。この両面に最も効果的なのが、マッサージとパックです。

### ペア作戦で防寒対策

マッサージは、皮膚に軽い刺激を与え、血液の循環をよくし、新陳代謝を活発にするとともに、筋肉の疲労をとる効果があります。一日の終りのリラックスタイム、できれば血行のよい入浴後に、専用のコールドクリームを使って三分間、軽くリズミカルにマッサージしましょう。顔の中心から外に向かって、筋肉の流れに沿って行なうことが原則です。

そして、パックには、マッサージと同じ効果のほかに、一時的にお肌を密閉することにより、水分の蒸発をおさえ、またパックの下につけたクリームの吸収を促進する働きがあります。

マッサージやパックのあとには、肌性や年齢に合わせて、化粧水、乳液、クリームをつけて手入れしておくことも忘れずに。

（カネボウ化粧品美容部長　古島町子）

### ☆肌の防寒対策は　マッサージとパックで☆

## 料理

### これからがおいしい　白菜の塩漬

食事にどんなにおいしいごちそうが並んでいても、漬物がないと何だかもの足りない―というのが日本人。旬の白菜で、誰でも簡単に漬けられる、白菜の塩漬を紹介。

【材料】

白菜…5キロ（約2株）

塩…150～200グラム

トウガラシ…4～5本

まず漬け物をする場合には、それに合った容器を用意することが第一歩。

昔から使われている本製のタルは、味を長く保つのに都合がよく保存に適している。漬ける二日ほど前からタルに水を張って、水もれしないかを調べ、内外をじゅうぶん洗い、煮立てた湯を回わしかけて、よく水きりしておく。

プラスチック製の容器は、必ず漬け物用を表示されているものを使用。しかし、酢やレモンをはじめから使うもの、梅干しは避けたい。ホーロー引きの容器は、ぬかみそ漬や保存漬けにもよいが、ホーローのはげかかったものは使用しないこと。陶器は塩でさびる心配もないし、民芸漬け物という名で、押し蓋と押しを兼ねた蓋つき容器は便利。

＜漬け方＞

①白菜は洗わずに丸のまま、壁やベランダに立てかけ、株の方を上に向けて、二日ほど日光に当てて干し、しなやかにする。干す前に洗うと葉が欠けて、くず葉が出るが、干した後に洗うとむだが出ない。

②外葉のきたない葉をかき取り（この葉は取っておく）、根元の方から株の半分くらいまでに縦に包丁を入れて四つ割りにし、あとはやさしく手で裂く。手で裂くと葉が自然に分かれて、切れ葉が出ない。さらに株の根元の方に切れ目を入れておくと、少量ずつ取り出しやすい。

③容器の底に少量の塩をふり、根元と葉先を交互に向きを変えて並べ、白菜の高さが片寄らず、平になるように並べる。塩は葉先にはふらず必ず根元の方にふると、葉先の方へしみ出すのでよい。また塩は、下段より上段の方へ多くふる。とうがらしは適当に間にはさんでいく。

④白菜を全部漬け込んだら、最初にかき取った外葉をきれいに洗い、いちばん上に蓋のようにていねいに並べる。白菜漬けがいたむのが防げる。押し蓋をし、五キロ以上の重しをのせる。この時重しが傾むいているようだとダメで、必ず高さが平になるように漬け込むことが大切。

③水があがってきたら重しを三キロくらいのものにかえる。いつまでも同じ重さのものを乗せておくと、白菜がしまりすぎて、筋ばくかたい歯ごたえになってしまう。

味をよくするためにコブやゆずなどを入れてもよいが、味が早くかわりやすいので早めに食べてしまうこと。

貯えの実力派
ボーナスは期日指定定期

期日指定定期預金は
●銀行預金で最高の利回り
お利息は1年ごとの複利計算。
●お預入れ期間は最長3年
はじめの1年間は据置期間。
●お引出しはご希望の日に
お引出し日のご指定は1ヵ月前まで。
●一部引出しもできます
お引出し額は1万円以上。
●㊥マルユー扱い専用の預金
限度額の300万円まで㊥枠をフルに活かせる預金。

〈お預入れはれいんぼー通帳で〉

――うちの銀行――
ひろげましょう ほほえみの輪を
太陽神戸銀行

味の素KK

一年の句読点。美味ニケーション。

お歳暮は、ちょっとあらたまったごあいさつ。気持ちもあらたに、この化粧箱。

81年の大きな感謝を詰めて大きな缶を贈ります。サラダ油とコーンサラダ油。

新年もコクのあるよい年に。ことしのおせちは、いっぷう変わった中華風。

サラッとしていて味のある、これからもそんなお付合い、「味の素」とサラダ油。

熱いコーヒーが伝えてくれる熱いこころのメッセージ、コーヒーの詰合せ。

いろいろお世話になりました。お正月はご家族そろって風味いろいろ調味料。

まる一年のお礼をこめて、まるまる使えて便利な、丸缶のサラダ油詰合せ。

味の素KKのお歳暮

ことしも、いい出会いがありました。いろいろな味のおつきあいが生まれ、年ごとに、人生の風味も豊かになってゆく気がします。
一年の句読点は、そんな日頃の思いをこめて、いい味贈る美味ニケーション。
暮れやお正月の食卓を、いっそう賑やかにする味の詰合せです。
「味の素KK暖かいバラエティギフト」と「味の素KKサラダ油ギフト」の33品種、1,000円から10,000円までご用意いたしました。